

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名	グループホーム 古都の森
日付	平成18年3月18日
評価機関名	有限会社 アウルメディカルサービス 評価調査員：薬剤師・介護支援専門員 介護経験歴6年
自主評価結果を見る	
評価項目の内容を見る	
事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)	

外部評価の結果

<p>全体を通して(特に良いと思われる点など) (記述式)</p> <p>日々のおおまかなタイムスケジュールはあるようですが、入居者は思い思いに過ごしていました。テレビを見ている人、職員と百人一首を楽しんでいる人、居間で昼寝をしている人など様々でした。自宅での生活と出来るだけ同じようにできるようにと考えて、職員は笑顔で入居者に接しています。言葉遣いもやさしい言い方をしています。お手伝いをお願いするときも無理強いせず、入居者の自主性を尊重しています。居間の壁には、入居者が考えた東京音頭の替え歌が掲示していました。</p> <p>リハビリについての知識が豊富な関係者の意見を大事にしています。通常の手すりより約10cm高くすることで、入居者の姿勢が良くなり、足が出やすくなるよう細かい点にも気配りして、少しでも回復できる姿勢を建築時から取り組んでいます。</p>
<p>改善の余地があると思われる点 (記述式)</p> <p>職員ははじめにきちんと介護に一生懸命取り組んでいましたが、入居者個々の介助や入浴時、職員の目が届かない時間帯やスペースがたまたまでしょうが多少連係プレーが取れていないように感じました。また、近くに買い物をする店も少なく、散歩をするには危険な場所もあるため外に出る機会が少ないようです。昨年度、「ホームに閉じこもらない生活の支援」の項目で要改善としました。少しは良くなっているようですが、職員個人の力ではなかなか難しいので検討の余地があると思います。</p>

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目 記述回答	<p>グループホームとしてめざしているものは何か (記述式で回答)</p> <p>今までの生活をグループホームでも同じようにしてもらおうと目指しています。入居者が自分の家だったらどうしていただろうか、どうするだろうかと等模索して行動しています。個々に思いが強いので、職員関係者は少しでも理解してあげようと努めています。</p>		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目 記述回答	<p>入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か (記述式で回答)</p> <p>入居者は自由にやりたいことをして頂いています。また、入居者とよく話をしていきます。隣接している施設のデイサービスに友人が来ている入居者はデイサービスへ遊びに行くようになり、外に出る機会が以前より増えたことで、夜間落ち着くようになりました。昨年まではユニットの中に閉じこもりぎみでしたが、少し外出できるようになり帰宅願望も少なくなりました。</p>		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	ブライトを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物の支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見、対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目 記述回答	<p>一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か (記述式で回答)</p> <p>入所時まで木の彫り物をしていた入居者がいます。現在「のみ」などは使いたくないようなので、その代わりに絵を描くように勧め、色塗りをして頂いています。また、東京音頭の替え歌を覚えてもらい、居間の壁に貼っています。食事の手伝いもお願いしています。盛り付けや食器拭きなどをしてもらっています。</p>		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目 記述回答	<p>サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か</p> <p>代表者は職員との話し合いを頻繁に行ない、介護に対する心構えを意識づけようとしています。職員研修や他の施設の見学などもしています。</p>		